



守口ロータリークラブ 週報 No.16



ロータリー財団月間

ロータリーソング唱和

本日のピアノ演奏

- 1、ジャスミンの花 2、いそしぎ 3、ベサメムーチョ

**本日例会 2011年11月09日
(第2463回)**

「日本の護りについて」
水谷行政書士事務所
水谷 秀志 様
担当：ロータリー情報委員会

**次回例会 2011年11月12日
(第2464回)**

「2011～12年度地区大会」
2011年11月11日(金) 13:00～
場所：シェラトン都ホテル
2011年11月12日(土) 13:00～
場所：NHKホール大阪
担当：会長・幹事

出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
11月02日	34	8	80.95%【会員44名】【内免除者2名】
10月19日	36		メイクアップ3名 (87.80%)

前回例会(2462回) 11/02の主な内容

- ◎ゲスト紹介
2011～12年度国際ロータリー2660地区
ガバナー 岡部 泰鑑 様
- ◎誕生日お祝い
大西会員、三浦均会員、大野会員、
川村会員、重富会員
- ◎「岡部泰鑑ガバナーとの懇談会」
日 時：11月2日(水) 11:30～
場 所：「松月」
出席者：8名
- ◎幹事報告 (川村幹事)
1、11月11日～12日は地区大会です。名札を
メールBOXに入れておりますので必ず当日は、
ご持参下さい。
2011年11月11日(金)13:00～17:30
場所：シェラトン都ホテル大阪
2011年11月12日(土)13:00～17:30
会場：NHK大阪ホール
地区よりタイ浸水被害募金のお願いが届い
ておりますので宜しくお願い致します。

◇◇◇委員会報告◇◇◇

- 親睦活動委員会 (田坂委員長)
○11月5日(土)に企画しておりました日帰り親睦家
族旅行を、諸般の事情により中止とさせていた
だきました。何卒ご了承下さいます様宜しく
お願いいたします。
- 社会奉仕委員長 (松尾委員長)
○守口市市民まつり参加のご案内
守口RCカレンダーを配ります。
11月6日(日) 10:00～16:30
場所：京阪百貨店駐車場
守口ローターアクトクラブ
バザー出展とバルーンアート
- 薬物乱用防止教室のご案内
日時：12月16日(金)
場所：守口市立第一中学校

■ 会 長：石 橋 高 夫
■ 幹 事：川 村 弘 和
■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/

■ 例 会 場：守口ロイヤルパインズホテル 守口市河原町10-5
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事 務 所：守口市河原町10-5 守口ロイヤルパインズ5F 〒570-0038
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分

◎会長の時間 会長 石橋 高夫

前回、深川純一2680地区パストガバナーの、職業奉仕に関する講演録をご紹介いたしました。その後半です。

職業に倫理性を要求するのが、深川氏の職業奉仕の基本的な考えです。深川氏は、人間の行動パターンを二つに分けます。「打算の世界つまり一般的な商取引の世界、もう一つは愛情の世界で、損得を超えた世界である。」「ロータリーは職業人の集まりであるが、一つは僧侶・弁護士・医者・教育者のようなプロフェッショナルと言われる人達、そしてビジネスマンと呼ばれる実業家の人達である。」「前者は、元来愛情の世界のみに生き、後者は儲けることが第一義となっている。」「ただ、後者であっても、愛情の世界の倫理でもって打算の世界である企業をコントロールしている人は、ビジネスマンとして大成している。これこそ、職業奉仕の根本原理である。」

「弱者救済、行政の手の届かない所をロータリアンが援助するのも大切である。しかし、ロータリーでないとできない奉仕とは、職業人として世のため人のために役立っていく職業奉仕であり、この事をロータリーの先達は説いている。」と深川氏は言明されています。

来たる地区大会では、深川氏の講演が予定されています。皆さま是非ご参加ください。



卓 話

「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー
第2660地区
ガバナー
岡部 泰鑑 様



本日は、1961年3月創立より50年経過の守口RCを訪問させていただきました。早い時間より石橋会長・役員の方々に温かく迎えられ、また地区におきましては、水谷 財団奨学金・学友委員会 委員には大変お世話になりこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、7月より公式訪問がスタートしまして4ヶ月が過ぎましたが、今日で53回目の卓話です。今年度のRIテーマを始め、地区の活動方針を理解していただくために精一杯、熱意を込めて 私なりに話させていただきます。

(～次ページに続く～)

ニコニコBOX S・A・A

ガバナー岡部泰鑑氏

皆様に温かく迎えていただき、感謝合掌。

難壇 一同 岡部ガバナーの御来訪を心から歓迎申し上げます。

宮内 会員 岡部ガバナーをお迎えして。ご苦労様です。

篠崎 会員 岡部ガバナーをお迎えして。

深田 会員 岡部ガバナーをお迎えして、久しぶりにお逢い出来うれしく思います。

西原 会員 岡部ガバナーをお迎えして。

石井 会員 岡部ガバナーの公式訪問を歓迎して。

正木 会員 日帰り旅行中止になり皆様に大変ご迷惑をおかけしました。本当にすみません。責任を痛感しています。

例会、欠席のお詫び。

中島 会員 先週は急用でお休みのいたしました。申し訳ございませんでした。

中道 会員 ちょっと嬉しい事がありました。

橋本 会員 例会欠席のお詫び。

内藤 会員 例会欠席のお詫び。

11/02 結婚・誕生ニコニコBOX 573,000円

A. では、2011～12年度のR I テーマについてご説明いたします。

『Reach Within to Embrace Humanity』
“こころの中を見つめよう 博愛を広げるために”

私の年度のR I 会長は、インドのカリヤン・バネジー氏です。日本語訳ではカルヤン・バネルジーとなっていますが、私は米国の国際協議会でも確かめましたし、R I 理事 近藤PGにも確認しましたところ、カリヤン・バネジーでいいと言われました。彼が日本にやって来た時に間違った名前ですと失礼にあたりますので、私はカリヤン・バネジーと言わせていただきます。彼はインド出身の会長でありますので、私は宗教的意味合いを強く感じています。

(イ) カリヤン・バネジーR I 会長は3つの強調事項を訴えておられます。

1. 家族 2. 継続 3. 変化

1. 家族とは、

万事は家族から始まります。私達が行う奉仕の出発点は家族にあり、ここから始めてこそ人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことが出来ると言います。

2. 継続

得意とすることは何かを知って、継続しながら次のレベルへ高めていくことの大切さ。宗教的に言わせていただければ、日々の善行です。善根の種まきをすること。ロータリーが行っているあらゆる奉仕活動の継続こそが大切です。

3. 変化

世界に望んでいる変化に、まず私達自身が変化の担い手とならなければならない。自分の中に変化を起こすことの必要性を認識しなくてはならない。自己分析、自己批判、自己観察、自分を見つめることにより高潔性の発見と博愛精神の向上、そして実践があります。

(ロ) R I の長期計画

1. クラブのサポートと強化

- ・さまざまな奉仕活動に参加するように奨励する
- ・ダイナミックな新クラブを結成する

2. 人道的奉仕の重点化と増加

- ・ポリオを撲滅する
- ・新世代奉仕プログラム

における奉仕の継続性を高める

- ・ロータリー財団の6つの重点分野

3. 公共イメージと認知度の向上

- ・イメージとブランド認知を調和させる
- ・職業奉仕を強調する

B. 地区の方針

私の年度は『見直しをすすめ 新たな第一歩を』とさせていただきます。

松本直前ガバナーの『ロータリーについてもう一度考えてみませんか』をより深めてみました。

(イ) 地区の強調事項

1. クラブのサポートと強化

- ・リーダーを育成する。例会出席の重要性。ロータリアンライフ。
- ・ダイナミックな新クラブの結成
単なる純増ではなくて、新クラブ結成へ

2. 人道的奉仕の重点化と増加

- ・ポリオ撲滅... R I 会長は本年度でエンドポリオを謳っていますので、今年は各クラブに対して、目標としては、お一人当たり3,000円程度の寄付をお願いしたいと思います。

3. 公共イメージと認知度の向上

- ・ロータリーの認知度の向上

4. 未来の夢計画 (Future Vision Plan)

- ・2013年より財団の仕組みが変わります。手続きが簡素化される。奉仕の機会を広げる等。

C. ロータリー財団と米山への寄付 (目標)

あくまでも目標でありますこととお断りしておきます。

- ・ポリオ撲滅へお一人当たり3,000円
- ・R財団へ年次寄付として一人当たり150US\$
- ・米山記念奨学会へ一人当たり2万円

以上がR I および地区の活動方針です。

次に、

東日本震災復興支援プロジェクトについて

今回、東日本震災復興支援2660地区基金の運用等、東日本大震災復興支援を地区横断的に、より効果的に実施するため災害支援プロジェクトが設置されました。

<ご参考：災害支援プロジェクトの概要>

① 7月～10月の歩み

- ・東日本震災復興支援2660地区基金寄付金の募集、運用
- ・現地ニーズ掌握と各クラブ支援
- ・地区、各クラブの活動状況の掌握とサポート
- ・各クラブ、メンバーへの情報発信 (ガバナー月信およびメール)

<寄付金の状況> 残高

41,607,566円

<支援金の支払状況> プロジェクト15件

9,258,031円

(2011年10月19日現在)

② プロジェクトメンバー

委員長 : 井上暎夫 パストガバナー (千里RC)

